

仙台ふるさとの杜再生プロジェクトは、東日本大震災により被害を受けた仙台東部地域のみどりを、市民の手で再生していくプロジェクトです。「杜の都」のみどりの復興を目指して、一緒に杜づくりをしませんか？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 育樹会 with MONKEY MAJIKを行いました！

6月22日（土）にアイリスオーヤマ様のご支援のもと、仙台を拠点としている4人組ロックバンドのMONKEY MAJIKと海岸防災林岡田砂原地区で育樹会を開催しました。

当日は岡山県や埼玉県など各地から約40名の参加がありました。参加者には初めに「仙台ふるさとの杜再生プロジェクト」について知ってもらいました。その後、イベント開催を記念して、「エゴノキ」の記念植樹をMONKEY MAJIKの皆さまに行っていただきました。

木が元気に成長するには、苗木まわりの雑草をきれいに刈り取る必要があります。草を刈り取るため鎌の使い方の説明を受け、MONKEY MAJIKの皆さまと参加者が丁寧に作業を行いました。

この先も苗木たちや記念植樹で植えられたエゴノキの成長の様子を見に育樹会に訪れてもらえたらと願っています。



## 2024年 育樹会のご案内

2024年の育樹会は残すところ9月、10月の2回となりました。植樹した苗木の手入れを行います。あわせて仙台東部地域に親しんでもらうためのミニイベントを開催します。

9時00分～12時00分 海岸防災林 岡田砂原にて開催！（荒天時は翌日へ延期）

雨天時の開催判断は「海岸公園センターハウス」ブログをご確認ください▼

事前申込は不要です、ご都合の良い時間にご参加ください

ミニイベントは当日9時より現地で受付します（定員15名）



9/21（土）海岸防災林 岡田砂原  
育樹会、虫とあそぼう♪



海岸防災林に暮らす昆虫を探そう🐛

10/19（土）海岸防災林 岡田砂原  
育樹会、わくわく生きものかんさつ



育樹会場の昆虫や生きものを観察🔍

【会場案内】 仙台市宮城野区蒲生字八郎兵工谷地  
（海岸公園野球場・庭球場の奥）  
野球場を目標にお越し下さい。野球場入口からは「育樹会」のほりを目印に一番奥までお進み下さい。



## 6月15日、7月20日に育樹会を行いました

2024年の1、2回目の育樹会には、市民や地元町内会の皆さま、仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議会員の第一生命保険様の皆さまや初参加の三井住友信託銀行の皆さまなど2日間で約160名の方にご参加いただきました。苗木まわりを丁寧に除草いただき、あっという間にきれいになりました。暑い中、ご参加いただきどうもありがとうございました。



## 高砂中央公園で第15回植樹会を開催しました！

6月1日（土）に高砂中央公園で植樹会を開催し、イロハモミジやエゴノキ、コナラなどの苗木約500本を地域の方々で植樹しました。

当日は天気にも恵まれ、子どもから高齢の方まで約100人の参加がありました。参加の方は思い思いに苗木を植えていました。これからの成長が楽しみです。

また、「百年の杜づくり」マスコットキャラクターのフォレッピーも参加し、記念撮影を行いました。参加した子ども達に大人気でした。

植樹会では昨年10月に続く、2回目の「ふる杜マルシェ in 高砂中央公園」を同時開催しました。10団体の出店があり、キッチンカーや農産物直売ブース、体験型としてフラワーアレンジメントや薪割、自然素材を使った雑貨づくりなど、多くの方にお立ち寄りいただきました。



## ● 仙台一高硬式野球部が育樹作業を行いました！

2024年6月2日（日）に仙台第一高等学校硬式野球部1年生、指導者、保護者の方々が、海岸防災林（荒浜字南官林地区）の育樹活動を行いました。今年で5年目の活動で、3年前に同野球部の先輩たちが苗木を補植したエリアの除草を行いました。過酷な状況に負けず、皆さまのように苗木がたくましく育つよう期待しています。今後も一緒に東部地域みどりの再生を進めましょう。

さらなる野球部の皆さまのご活躍を応援しています！



## 🌳 東北学院高校の生徒が育樹作業を行いました！

2024年4月18日（木）、25日（木）、5月16日（木）に東北学院高校3年生の生徒が海岸公園センターハウス周辺や仙台ふるさとの杜再生プロジェクト荒浜圃場で育樹活動を行いました。プロジェクトの説明を受けた後、荒浜圃場の花壇整備、苗木まわりの除草、クロマツ林の枝打ち作業や深沼海水浴場のビーチクリーンを行いました。枝を切るのが初めての生徒たちでしたが、丁寧に作業を行っていただき、見通しがよくなりました。またのご参加をお待ちしています！



## LINEを開設しました！友だち募集中！



QRコードはこちらっぴ



百年の杜づくりキャラクター「フォレッピー」

仙台ふるさとの杜再生プロジェクトでは、LINE公式アカウントを開設しました。イベントのお知らせや海岸防災林の再生状況、各種イベントの先行配信などを行います。ぜひ、友だち登録をお願いします。登録は左のQRコードをカメラで読み取るかIDから検索して友だち追加してください。IDはこちら→@001etokq

■ふるさとの杜再生プロジェクト事務局

●特定非営利活動法人都市デザインワークス  
TEL:022-264-2405  
mail:info@udworks.net

●仙台市百年の杜推進課  
TEL:022-214-8392  
mail:ken010242@city.sendai.jp

Facebookにて発信中！

🔍 ふるさとの杜 📌

仙台ふるさとの杜再生プロジェクトは、東日本大震災により被害を受けた仙台東部地域のみどりを、市民の手で再生していくプロジェクトです。「杜の都」のみどりの復興を目指して、一緒に杜づくりをしませんか？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 2025年度の育樹会が始まります！

5月、6月、9月、10月に育樹会を開催します。植樹した苗木の手入れを行います。あわせて生きもの観察や仙台東部地域に親んでもらうためのミニイベントを開催します。

- ④初回は5/17(土) 9時00分～12時00分 海岸防災林 岡田砂原にて開催！
- ④事前申込は不要です。ご都合の良い時間にご参加ください。
- ④ミニイベント(生きもの観察)は当日9時より現地で受付します(定員15名)。
- ④詳しくは上記QRコード、本プロジェクトホームページよりご確認ください。



## 第3期海岸防災林育樹サポーター養成講座が修了、第4期受付開始！

仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議では令和4年度から「海岸防災林育樹サポーター養成講座」を開講し、海岸公園や海岸防災林に市民が植えた樹木を大きく育てるための知識や技術、海岸防災林の役割、仙台東部地域の自然環境について学ぶ機会を設けています。

2024年4月に開講し、各回の講座では連絡会議会員や東北学院大学の平吹教授が講師となり、受講生は杜づくりに必要な知識や仙台東部地域の自然や歴史を学び、最終講座では剪定体験を行い、修了証を受け取りました。

今回受講した市民9名のうち7名がサポーターとして登録され、今後も育樹会や苗木づくりをはじめ、海岸防災林の育樹活動を一緒に行います。

第4期は2025年5月17日(土)に開講します！受講を希望される方は、4月13日(日)までに海岸公園センターハウスまでお申し込み下さい。詳しくは 上記QRコード、本プロジェクトホームページよりご確認ください。



## アイリスオーヤマ(株)様より、活動に必要な物品の寄贈をいただきました

仙台市と包括連携協定を結んでいるアイリスオーヤマ株式会社様より、9月に本プロジェクトの活動に必要な物品の寄贈をいただきました。

今回いただいたのは、育樹会や小学校の育樹体験に必要な草刈り機、工業扇風機、ファン付きクールウェア、ポータブル電源、苗木づくりに必要な培養土や肥料などです。

アイリスオーヤマ株式会社様、ご寄贈いただきありがとうございます。

寄贈いただいた物品は仙台ふるさとの杜再生プロジェクトの育樹活動や苗木づくり、子どもたちの環境学習のため大切に活用してまいります。



## フェリシモ基金事務局様からご寄附をいただきました

フェリシモ基金事務局様より、東北花咲かお母さんプロジェクト基金として本プロジェクトへご寄附をいただきました。いただいた寄附金は、植樹に必要な土代や苗木代、植えた苗木の維持管理費、案内看板設置費用として大切に活用させていただきます。

10月19日には、地元のお母さん達やフェリシモ基金事務局、株式会社キカクラブ(元フェリシモ社員、基金創設者)の皆さま11名と一緒に植樹を行いました。植えたのは、実のなるシラカシやクリ、花を楽しめるサクラなど10種類の広葉樹100本です。季節外れの暑さでしたが、皆さま一生懸命植えてくださいました。

今後も基金を活用し、地元の方々をはじめ、プロジェクトに関わる方々と一緒に、植えた苗木が元気に育つよう育樹作業を続けていきます。



## ヨシ刈り体験・配布会&2024活動報告会を開催しました

仙台ふるさとの杜再生プロジェクト荒浜圃場には、東日本大震災で発生した津波の洗堀により湿地帯となったことで生まれたヨシ原があります。ヨシ原には多様な生きものが命を育む場所となっていることから、環境学習の場として保全活動を行っています。2月22日に保全活動の一環として、本プロジェクトの活動報告会に併せて、ヨシ刈り体験・配布会を行いました。株式会社エコリスの合田氏を講師に迎え、なぜヨシ刈りをするのかレクチャーをいただいた後、鎌を使ってヨシを刈りました。刈り取ったヨシは、クラフトに使う、堆肥にするなど、様々な使い道があるようで、持って帰られる方も多くいました。

今後もヨシ原の保全を継続していくため、市民の皆さまと一緒に取り組むイベントを開催する予定です。



### ■仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議事務局

●特定非営利活動法人都市デザインワークス

TEL:022-264-2405

mail:info@udworks.net

●仙台市百年の杜推進課

TEL:022-214-8392

mail:ken010242@city.sendai.jp

Facebook・LINEにて  
発信中!

